

単元について

○ 児童観

プライバシー保護のため、
掲載しません。

○ 単元観

本単元は、特別支援学校小学部学習指導要領の自立活動の内容の以下の3つの内容をねらいとして設定した。

自立活動の6区分	項目
3 人間関係の形成	(1)他者とのかかわりの基礎に関すること。 人に対する基礎的な信頼感をもち、他者からの働き掛けを受け止め、それに応ずることができるようにすること。
5 身体の動き	(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。 日常生活に必要な基本となる姿勢保持や、上肢・肢体の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ることなどの基本的技能に関すること。 (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること。 作業に必要な基本動作を習得し、その巧緻性や持続性の向上を図るとともに、作業を円滑にする能力を高めること。
6 コミュニケーション	(1)コミュニケーションの基礎的能力に関すること。 児童の障害の種類や程度、興味、関心等に応じて、感情や身振り各種の機器などを用いて意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身に付けること。 (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること。 場や相手の状況に応じて、主体的なコミュニケーションを展開できるようにすること。

児童はこれまでに、たんぼぼ学級が企画する「たんぼぼ店をひらこう」の学習で、お客さんとのやり取りにおいて、お金を受け取ったり、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」の礼をしたり、「さようなら」の手を振ったりするなど、相手の目を見て行動することを目標として行ってきており身ぶり、手ぶりで簡単なコミュニケーションをとることができている。

本単元では、コミュニケーションに関しては、興味のある野菜や果物をカードを見て自分で選んだり、言われた数と同数の品物を渡したりするなど、教師とのかかわりを持ちながら、主体的な活動を引き出すことができると考える。また、「姿勢・運動」に関しては、座位姿勢を意識させながら学習に取り組むようにし、姿勢の保持をねらう。

○ 指導観

課題の設定では、「さがして おみせやさんごっこ」の映像を見て、興味・関心をもち、活動への意欲が高まるようにする。「さがして おみせやさんごっこ」の話は、実際に買い物をする時のように商品を選び、会計をするというような流れで、音声もあり楽しく興味もてる。本児は、食べ物や果物の絵カードが好きであるため、そのカードを使った学習は楽しく、意欲的に取り組むことができると考える。今回の学習にあたって、「何を○個ください。」という教師の要求に対して、必要な野菜や果物の絵カードと名前をマッチングさせ、必要な個数だけ選んで渡すことを通して、今年度のたんぼぼ店で自信をもち、対応できることを単元のゴールとして設定し、教師とのコミュニケーション能力の向上や自信につなげていく。

単元の目標

- 教師との基本的な信頼関係をもち、他者からの働き掛けを受け止めるとともに、それに対する意思表示をすることができる。 【人間関係形成 3－(1)】
- 姿勢を保持し、手先を使ったり、安定した移動を行ったりすることができる。 【身体の動き 5－(1)(5)】
- 状況に応じて、コミュニケーションを取り楽しむことができる。 【コミュニケーション 6－(1)(5)】

単元の評価規準

人間関係形成	身体の動き	コミュニケーション
教師と一緒に自分から進んで活動することができる。	座位を保持したり、両手を使って活動したり、バランスをとって移動したりすることができる。	教師からの指示を聞き、商品を渡し、「ありがとう」「さようなら」の動作を伝えることができる。

単元で育成したい資質・能力

【主体性】	・「さがして おみせやさん」のお話を楽しみながら活動している。
【思考力】	・おみせやさんになり，言われた品物や数量を考え，教師とのやりとりをしている。
【自己理解】	・おみせやさんや果物・野菜などのいろいろな物の絵本のお話を楽しんでいる。

指導と評価の計画

全6時間

次	時	学習内容	評価	
			評価規準	評価方法
		国語科 ○図書の時間に「野菜やくだもの」に関する絵本の読み聞かせを聞く。		
		算数科 ○数の保存。 ・●の数と同数の絵カードを置き，1～5の同数をつくる。		行動観察
一	1 ・ 2	課題の設定（2） ○「さがして おみせやさんごっこ」の話の流れを知り，教師と一緒に楽しもうという意欲をもつ。 ・映像を見て，興味・関心をもち，おみせやさんを開くことを知る。	・映像を見ておみせやさんを開くという意欲を高めている。	行動観察
二	3	情報の収集（2） ○おみせやさんには，どんなものがあるかを確認する。 ・絵カードをつかって見つける。	・名前とカードの絵をマッチングさせている。	行動観察
	4	○お話に出てくる果物を絵カードを使って集める。 ・言われた品物をマッチングし，教師とやり取りをする。 【本時】	・指定された野菜や果物をマッチングしたり教師とのやりとりをしたりして，選んでいる。	行動観察
三	5 ・ 6	まとめ・創造・表現（2） ○野菜や果物以外の品物で，おみせやさんを開く。 ・生活用品（コップ，歯ブラシ，ストローなど。野菜や果物以外の品物で，おみせやさんを開く。	・指定された生活用品をマッチングしたり教師とのやりとりをしたりして，選んでいる。	行動観察
		国語科 ○他の絵本の読み聞かせを聞き，話に親しむ。		

本時の学習

(1) 本時の目標

- 姿勢保持を意識して、椅子に座ることができる。 (5 身体の動き(1))
- お客さんからの課題を理解し、やりとりを楽しむことができる。 (6 コミュニケーション(1))

(2) 本時の評価規準

- 姿勢を保持し、教師からの課題を理解し選んだり、品物を渡しおみせやさんを楽しんだりしている。

(3) 準備物

- ・ 液晶テレビ
- ・ 野菜・果物模型, 絵カード

(4) 本時の学習展開 (4 時間目 / 全 6 時間)

学習活動 ○ 主な発問 ・ 予想される児童の 反応	◇ 指導上の留意事項 ★ めざす児童の姿 ◆ 児童への支援	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎ 本時で付けたい力
1 はじめのあいさつをする。 2 今日の活動をする。 3 お話の映像を見る。 4 野菜や果物を確認する。 5 「～をください」「～を何個ください」の課題に答える。 ○ きゅうりを 2 本ください。 5 お客さんに品物を手渡す。	◇ 背筋を伸ばした姿勢を意識できるように声掛けを行う。 ◆ 視線を児童の高さに合わせ、自分から姿勢を整えるのを待つ。 ◇ テレビを見せ、活動の流れを知らせる。 ◇ 買い物の流れを確認する。 ◆ 本時は、おみせやさんになることを理解させる。 ◆ 一つ一つ名前を言いながら確認する。 ◇ 出された絵カードとマッチングさせながら品物を選ぶ。 ◆ 品物と個数の確認をする。 ◆ 正解した際は、その都度評価し、意欲を高めるようにする。 ◆ 間違えた時は、品物の名前を確認する。 ◇ 「ありがとうございました」「さようなら」の挨拶の動作をする。 ◆ 相手の目を見て渡すよう伝える。	◎ 教師と絵カードを使ってやり取りができる。〔コ〕(行動観察)

<p>6 絵本の読み聞かせを聞く</p> <p>7 終わりのあいさつをする。</p>	<p>◇姿勢を意識し、最後まで聞く。</p> <p>◆目線を児童の高さに合わせ、自分から姿勢を整えるのを待つ。</p>	
<p>★めざす児童の姿</p> <p>教師とのやりとりを楽しみ、おみせやさんを最後までやりきることができる。</p>		

教室の配置

